



# 藤白台保育園民営化通信

第11号

11月16日(土)に第7回三者懇談会を開催し、23名の保護者に参加いただきました。

今回は藤白台保育園の民営化後2回目の開催になります。引継ぎ保育の状況報告や質疑応答がありました。

## 引継ぎ保育の状況報告

本年4月から引継ぎ保育を行ってきた担当職員のうち、9月末までの引継ぎ保育士と元園長が引継ぎの様子について報告を行いました。保育士からは、一泊保育等の行事や保育を確認する中で助言や援助を行ってきたこと、耕心会の職員と子供たちの関係ができてきたことなどを報告しました。元園長からは、耕心会の中で学習会を随時開催して、事例を基に検証や学びを深めていることを報告しました。藤白台保育園長からは、引継ぎ保育の職員から細かなアドバイス等もらった、相談に乗ってもらったりして、支援してもらっていることに感謝していると伝えられました。

引継ぎ保育担当職員の2人は9月末で引継ぎ保育を終了しております。今後も元園長は随時訪問をし、今年度末まで引継ぎ保育を実施します。

## 三者懇談会での質疑応答

保護者会で今年度2度目のアンケートを実施して結果をまとめられ、いただいた御質問に対する回答や保育に係る質疑応答を行いました。

主な質疑応答の内容は以下のとおりです。市からの回答を、[市]と、耕心会からの回答を、[耕]と表記しています。

- ・吹田市の今後のフォロー体制について、引継ぎ保育の先生の期間が短かったと思うので、もう少し延ばして、耕心会の先生のフォローなどを行っていただけないか。  
→ [市] 移管前の1年間の合同保育の期間を長く設けて、公立保育所の保育等の運営を確認してもらい引継ぎを行ってきた。現在は元園長が引継ぎ保育を行っているが、何かフォロー等が必要であれば、対応を検討していく。
- ・3歳児から5歳児の連絡帳の返信は、現在書いていただいている回数より減ってしまうのか。  
→ [耕] 幼児の連絡帳については公立保育所と同じく、基本はクラスだよりの発行で活動の様子をお知らせするので、御家庭で子供と会話を楽しんでいただき、特記事項があるときには記載させていただく。ただ、担任もなるべく保護者の方とコミュニケーションを取り関係づくりに生かしたいとの思いから、書ける範囲で返信している。

その他に新たな取組みについての御質問があり、耕心会と吹田市から回答がありました。詳しい質疑応答の内容は、後日、市のホームページに議事要旨として掲載する予定です。

**次回の三者懇談会の開催は未定です。日時等が決まり次第お伝えいたします。**

民営化に関する御意見、御要望は下記までお願いします。

### 【お問合せ】

児童部保育幼稚園室 政策グループ 民営化担当  
Tel:06-6384-3104 Fax:06-6384-2105  
E-mail:hoiku\_sesk@city.suita.osaka.jp



吹田市の公立  
保育所の民営  
化についての  
Webサイトはこ  
ちらです

